

一般社団法人日本熱処理技術協会中部支部  
平成30年度 講習会『金属熱処理の基礎』開催案内

主催 (一社) 日本熱処理技術協会 中部支部  
共催 中部金属熱処理協同組合

(一社) 日本熱処理技術協会中部支部では支部活動の一環として、金属熱処理の基礎に関する講習会を開催いたします。皆様の多数のご参加をお待ちしております。参加ご希望の方はFax、またはE-mailにて下記 申込・問合せ先までお知らせ下さい。

日 程：平成30年11月15日(木)～11月16日(金)の2日間

時 間：1日目9:20～16:40, 2日目9:10～17:10

場 所：名城大学天白キャンパス 校友会館 3階 第1会議室

テキスト：(社) 日本熱処理技術協会 編著「熱処理ガイドブック」大河出版 を使用し、金属熱処理における基礎知識の修得に重点をおいて解説します。これは、金属熱処理技能士受験対策としても有用です。テキストは当日配布します(テキスト代は参加費に含まれています)。

講習内容および講師：

1日目 (9:00～ 受付) 1限9:20～10:50, 2限11:00～12:30, 3限13:30～15:00, 4限15:10～16:40

2日目 5限9:10～10:40, 6限10:50～12:10, 7限12:50～14:10, 8限14:20～15:40, 9限15:50～17:10

日程	時限	テーマ	講 師
11月15日	1	鋼材の生まれと鋼種の選び方 鋼材の製造方法, 材料記号, 鋼材の主な発生きずと欠陥, 機械構造用鋼および特殊用途鋼とその選び方	大同特殊鋼(株) 井上 圭介
	2	鋼材の諸特性と熱処理 物理的性質, 強さとじん性, 疲れ強さ, 耐摩耗・耐食・耐熱性, 被削性, 冷間・熱間加工性, 溶接性	豊田工業大 南部敏一郎
	3	熱処理を原子の次元で考える 金属の構造, 合金と固溶体, 拡散と平衡, 鉄-炭素系平衡状態図, 加熱・冷却状態と組織, 焼入焼もどし組織	豊田工業大学 奥宮 正洋
	4	熱処理装置と温度の制御 加熱・冷却装置, 雰囲気ガスとその発生装置, 温度測定と温度の制御法	DOWA サーモテック(株) 高橋 淳
11月16日	5	一般熱処理作業のプロセス 焼ならし, 焼なまし, 焼入れ, 焼もどし, サブゼロ・固溶化熱処理, 主な機械部品用鋼の熱処理作業	大同大学 吉田 昌史
	6	表面熱処理作業 表面熱処理の種類, 浸炭・浸炭浸窒処理, 窒化およびその関連処理, その他表面熱処理	日本パーカーライジング(株) 奥村 望
	7	熱処理欠陥と対策 加熱・焼入焼もどしに伴う欠陥, 高周波焼入れ・浸炭硬化に伴う欠陥, 熱処理欠陥による部品の破損例	豊田工業大学 奥宮 正洋
	8	工具鋼の熱処理 工具鋼の熱処理レベル, 炭素工具鋼の焼入焼もどし, 冷間加工用・熱間加工用合金工具鋼の焼入焼もどし	愛知製鋼(株) 山崎 徹
	9	鋼材の機械的試験 硬さ試験, 機械試験	大同大学 宮本潤示

注) 講師は一部変更することがあります。

参加費：日本熱処理技術協会正・維持会員：20,000円,

中部金属熱処理協同組合会員(賛助会員含む)：20,000円,

いずれも非会員：30,000円(テキスト代含む)。

申込み完了次第 請求書をお送り申し上げますので、指定銀行にお振り込みをお願いします。

修了証：講習会受講者には最終日に修了証を授与いたします。

募集定員：60名(予定)

申込締切：平成30年10月26日(金)

申込・問合せ先：〒491-0922 愛知県一宮市大和町妙興寺八町19-8 タカノ商会 内

一般社団法人 日本熱処理技術協会 中部支部事務局

TEL・FAX：(0586)73-6090 MAIL：[info@jsht-chubu.jp](mailto:info@jsht-chubu.jp)

# 日本熱処理技術協会中部支部講演会「金属熱処理の基礎」参加申込書

平成 30 年 月 日

平成 30 年 11 月 15 日(木)～11 月 16 日(金)

参加者氏名： \_\_\_\_\_

参加者氏名ふりがな： \_\_\_\_\_

参加者勤務先会社名： \_\_\_\_\_

参加者所属部署： \_\_\_\_\_ 役職： \_\_\_\_\_

参加者勤務先所在地： 〒 \_\_\_\_\_

参加者電話番号： \_\_\_\_\_ 参加者 Fax 番号： \_\_\_\_\_

参加者 E-mail(必)： \_\_\_\_\_

会員資格（該当するものに○）： 1. 日本熱処理技術協会正会員 2. 日本熱処理技術協会維持会員  
3. 中部金属熱処理協同組合会員（賛助会員含む）  
4. いずれも非会員

請求書送付先・宛名： 1. 本人宛に送付を希望 2. その他に送付を希望（下記記入）

請求書送付先住所： \_\_\_\_\_

請求書送付先宛名： \_\_\_\_\_

請求書送付先 E-mail： \_\_\_\_\_

（請求書は E-mail でお送りします。銀行へ振込の際の手数料は申込者でご負担願います）